

公益社団法人 日本設計工学会

2022 年度通常総会資料

日時:2022 年5月 21 日(土)

Web (Zoom) によるオンライン会議

# 2021年度事業報告

## 1. 会員異動

	2022年3月31日現在	2021年3月31日現在	増減
名誉会員	33名	34名	-1
正会員	790名	802名	-12
学生会員	299名	287名	12
賛助会員	30名	30名	0
会員総数	1152名	1153名	-1
賛助企業	12社	12社	0
購読企業	26社	27社	-1

## 2. 2021年度通常総会・支部長理事合同会議

### 2.1 通常総会

2021年5月21日(金) Web 会議システム(Zoom)で開催

### 2.2 支部長・理事合同会議

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 3. 研究調査事業

### 3.1 分科会活動

A種分科会「製図規則検討分科会」

主査:平野重雄氏(東京都市大学名誉教授) 期間:2021年4月～2022年9月

A種分科会「デザイン科学に関する研究調査分科会」

主査:松岡由幸氏(慶應義塾大学) 期間:2021年4月～2021年9月

B種分科会「セットベース設計手法に関する研究調査分科会」

主査:石川晴雄氏(電気通信大学) 期間:2021年4月～2022年3月

### 3.2 設計フォーラム

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 3.3 設計オープンセミナー

#### 3.3.1 第34回設計オープンセミナー

2022年3月9日(水) Web 会議システム(Zoom)で開催

題目:「コロナ禍における教育・ここまでと今後」

講師:

渡邊恵太氏(明治大学 総合数理学部 先端メディアサイエンス学科)

山崎宣由氏(東京藝術大学 美術学部 デザイン科)

長藤圭介氏(東京大学 大学院工学系研究科 機械工学専攻)

## 4. 集会事業

#### 4.1 2021年度春季大会研究発表講演会

2021年5月22日(土), 23日(日) 明星大学を現地サイトとしてオンラインで開催

講演件数:69件

参加登録者:109名

特別講演:

講師:西本剛己氏(明星大学・アトラボプラス代表)

題目:「現代美術と空間デザイン」

##### 4.1.1 2021年度春季大会研究発表講演会優秀発表賞・学生優秀発表賞

優秀発表賞3件

- (1)松田 礼氏(日本大学) 講演「自動車走行時における運転者と乗員の疲労測定」
- (2)及川和広氏(東京大学) 講演「CAD 操作履歴の解析による操作者の特徴理解の試み」
- (3)鈴木康介氏(日本大学) 講演「リサイクル PS 材の高温圧縮における複合形成の影響」

学生優秀発表賞3件

- (1)佐藤颯太君(埼玉大学・院) 講演「座面圧力を用いた自動運転時のドライバ状態推定システムの開発」  
指導教員賞:綿貫啓一氏(埼玉大学), 楓 和憲氏(埼玉大学)
- (2)石井亮太君(関東学院大学・院) 講演「ディンプルの深さ方向形状がスラスト軸受の流体潤滑特性に及ぼす影響」  
指導教員賞:宮永宜典氏(関東学院大学), 富岡 淳氏(早稲田大学)
- (3)高田一利君(千葉工業大学・院) 講演「協調作業する掘削ロボットを用いた i-Construction システムの開発」  
指導教員賞:菊池耕生氏(千葉工業大学), 米田 完氏(千葉工業大学), 太田祐介氏(千葉工業大学)

#### 4.2 2021年度秋季大会研究発表講演会

2021年10月1日(金), 2日(土) 福井大学を現地サイトとしてオンラインで開催

講演件数:70件

参加登録者:113名

特別講演(1):

講師:岩井善郎氏(福井大学名誉教授)

題目:福井発のシマ(縞)を計る技術—45m の堆積層「水月湖年縞」と1 $\mu$ m の薄膜「MSE 強度評価法」

特別講演(2):

講師:野田芳和氏(福井県恐竜博物館指導研究員)

講演:福井の恐竜発掘

##### 4.2.1 2021年度秋季大会研究発表講演会優秀発表賞・学生優秀発表賞

優秀発表賞3件

- (1)下村将基氏(慶應義塾大学) 講演「GAN によるユーザー個人の嗜好を反映するテクスチャの多様解候補導出システムの開発」
- (2)酒井 忍氏(公立小松大学) 講演「軟式野球ボールと金属バットの反発特性に関する研究」
- (3)及川和広氏(東京大学) 講演「COVID-19 対応のためのハイブリッド授業における初学者むけ CAD 教育」

学生優秀発表賞3件

- (1)奥井亮汰君(富山県立大学・院) 講演「MSE 法による WC 系硬質薄膜と TiN 系硬質薄膜の表面強さ評価」  
指導教員賞:宮島敏郎氏(富山県立大学), 鈴木真由美氏(富山県立大学)

(2)安田達矢君(福井大学・院) 講演「個別要素法を用いた繊維複合天然ゴムの動的粘弾性試験の再現」

指導教員賞:吉田達哉氏(福井大学), 鞍谷文保氏(福井大学)

(3)高嶋克弥君(福井大学・院) 講演「構造デカップリングを用いた伝達関数の推定」

指導教員賞:松浦岳信氏(福井大学), 吉田達哉氏(福井大学), 鞍谷文保氏(福井大学)

#### 4.3 講習会・見学会

4.3.1 設計コンテスト Web 会議システム(Zoom)で開催

2021年度のテーマ「モバイルプロジェクターの設計」

##### (1)研修会

日時:2021年6月12日(土), 13日(日)

参加者:31名(参加チーム学生21名, 責任教員4名他)

##### (2)発表会

日時:2021年11月27日(土)

参加者:30名(参加チーム学生16名, 責任教員4名他)

コンテスト結果

優勝:長野工業高等専門学校 宮下・石澤チーム 準優勝:長野工業高等専門学校 小林・武田チーム

優秀設計賞:ものづくり大学 武井・中村チーム

優秀発表賞:富山県立大学 三宅・森チーム

#### 4.3.2 見学会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 5. 支部活動

#### 5.1 北海道支部

##### 5.1.1 支部総会

2022年3月28日(月)13:30~14:30

Web 会議システム(Zoom)で開催

##### 5.1.2 商議員会

2022年3月28日(月)11:00~12:30

Web 会議システム(Zoom)で開催

##### 5.1.3 幹事会

(1) 2021年5月28日(金)13:00~14:00

Web 会議システム(Zoom)で開催

(2) 2021年9月24日(金)15:00~16:15

Web 会議システム(Zoom)で開催

(3) 2021年12月24日(金)16:00~17:00

Web 会議システム(Zoom)で開催

(4) 2022年3月28日(月)11:00~12:30

Web 会議システム(Zoom)で開催

##### 5.1.4 事業報告

###### (1)研究発表講演会

2021年12月24日(金)13:00~15:30

Web 会議システム(Zoom)で開催

参加者 17名

###### (2)特別講演会(1件)

2021年12月24日(金)13:05~14:10

Web 会議システム(Zoom)で開催

参加者 17名

講演:「Onshape を授業で考える」

講師: 旭川工業高等専門学校 大柏哲治氏

###### (3)見学会(札幌地区)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

###### (4)支部業務執行委員会

Web 会議システム(Zoom)で5回開催

###### (5)支部監査

2022年3月14日(月)13:20~14:10 北海道科学大学 F121 室

#### 5. 1. 5 会員動向

- ・支部会員数 名誉会員:3名, 正会員:30名, 学生員:12名 合計:45名
- ・支部賛助会員:4社

#### 5. 1. 6 その他

- ・支部賛助会員に感謝状贈呈
- ・支部 HP の積極的活用(リニューアル本格運用開始)

### 5. 2 東北支部

#### 5. 2. 1 支部総会

2021年5月6日(木)14:45~16:00 Web 会議システム(Zoom)で開催  
出席者:35名(委任状含む)

#### 5. 2. 2 商議員会

2021年5月13日(木)16:00~17:00 Web 会議システム(Zoom)で開催  
出席者:21名(委任状含む)

#### 5. 2. 3 幹事会

(第1回)2021年5月13日(木)16:00~17:00 Web 会議システム(Zoom)で開催  
出席者:9名

(第2回)2021年7月12日(月)18:00~19:00 Web 会議システム(Zoom)で開催  
出席者:9名

(第3回)2021年9月28日(木)16:00~17:00 Web 会議システム(Zoom)で開催  
出席者:9名

(第4回)2021年11月6日(土)12:00~13:00 Web 会議システム(Zoom)で開催  
出席者:5名

(第5回)2022年1月6日(木)17:30~19:00 Web 会議システム(Zoom)で開催  
出席者:10名

#### 5. 2. 4 事業報告

(1)HP管理:H20、22、24、28、30の支部研究発表講演会の論文集を支部会員限定で公開

(2)支部設立45周年(2020年)記念事業(コロナ禍で1年延期で開催)

・45周年記念研究発表講演会として開催 2021年11月6日(土)9:30~16:00(Zoom オンラインで)

・講演件数21件(特別講演含む) 参加者:32名

・特別講演:「八郎潟の成り立ちと水質のこれまでとこれから」

講師:木口 倫氏(秋田県立大学 生物環境工学科 准教授)

・学生優秀発表賞 5件 表彰

・研究発表講演会付帯行事:「クラウド型 CAD 体験会」開催

第1部 講演:「最新の設計環境を知る」 2021年11月5日(金) 13:00~14:20 参加者(76名)

講師:柿沼直樹氏(3D EXPERIENCE WORKS インダストリープロセスコンサルタント)

第2部 体験会

14:30~17:00 参加者(18名)

講師:梶原昌治氏( 同上 )

(3)支部設立50周年記念事業(2025年) 検討・準備

(4)設計工学 2022年11月 東北支部担当 特集記事 テーマ検討

### 5.3 東海支部

#### 5.3.1 支部総会

2021年5月28日(金)

オンラインで開催 参加者24名

特別講演「2030年が夢の社会であるために ～SDGsで考える設計の未来」

参加者45名

講師:株式会社マルワ 代表取締役社長 鳥原久資氏

#### 5.3.2 商議委員会:開催1回

2021年5月28日(金)

#### 5.3.3 幹事会:開催4回

2021年4月23日(金)、7月29日(木)、10月22日(金)、2022年1月21日(金)

#### 5.3.4 事業報告

##### (1)2021年度東海支部研究発表講演会

2022年3月2日(水)

オンラインで開催 参加者:48名

講演論文編数:32編

##### (2)設計フォーラム テーマ:デザイン思考とプロセス設計

2021年11月5日(金) オンラインで開催 参加者29名

講演1 :デザイン思考を基盤とする医学・看護・工学・工連携プロジェクト

-講師:京都市立芸術大学 教授 辰巳明久氏

講演2 :設計プロセスの構造化 -主従の関係-

講師:CADIC株式会社 社長 筒井真作氏

講演3 :体験をデザインする

講師:名古屋工業大学 産業戦略デザインスクール 井上雅弘氏

#### 5.3.5 協賛行事

##### i.講演会

日本機械学会東海支部 第10回機械工学基礎講座「機械設計」

2021年10月22日(金)・25日(月) オンライン開催 参加者28名

日本機械学会東海支部 第146回講習会「科学英語の書き方とプレゼンテーション」

2021年11月4日(木)・11日(木)・16日(火) オンライン開催 参加者76名

日本機械学会東海支部 第147回講習会「基礎科目に立脚し最新の工学技術を学ぶ」

2021年12月3日(金) オンライン開催 参加者56名

精密工学会東海支部「ものづくり実践講座」全8講座

2021年9月6日(月)～10日(金)、22日(水)28日(火)30日(木) 参加者18

### 5.4 北陸支部

#### 5.4.1 支部総会

2021年6月12日(土)

オンラインで開催

#### 5.4.2 商議委員会

2021年6月12日(土)

オンラインで開催

#### 5.4.3 幹事会(2回)

2021年6月5日(土)、2021年12月18日(土)

オンラインで開催

#### 5. 4. 4 事業報告

##### (1) 第46回特別講演

2021年6月12日(土) オンラインで開催

講演:「本物を作るためのものづくり力を育成できる工学教育をめざして」

講師:富山大学 名誉教授 川口清司氏

##### (2) 2021年度 秋季大会研究発表講演会

2021年10月1日(金), 2日(土) 福井大学 講演発表70件 オンラインで開催

##### (3) 第110回講演会・見学会

2022年4月2日 株式会社 トランテックス 予定計画するも コロナ感染再来で中止

#### 5. 5 関西支部

##### 5. 5. 1 定時総会

2021年3月11日(金) オンラインで開催

##### 5. 5. 2 商議員会(2回)

第166回(旧) 2021年4月3日(土) オンラインで開催

第167回(新) 2021年4月3日(土) オンラインで開催

第168回 2022年1月22日(土) メール開催

##### 5. 5. 3 幹事会(5回)

第57回 2021年7月20日(火) オンラインで開催

第58回 2021年9月4日(土) オンラインで開催

第59回 2021年11月27日(土) オンラインで開催

第60回 2022年1月22日(土) オンラインで開催

第61回 2022年2月19日(土) オンラインで開催

##### 5. 5. 4 事業報告

(1) 特別講演 2021年3月11日(金) オンラインで開催

講演:「技術士, 資格と日本技術士会近畿本部での活動紹介」

講師:生浦浩子氏 技術士(機械部門)

(2) 第209回研究会 研究イノベーション学会関西支部との共催

2021年3月10日(木)

講演1:「世界の災害復興に学ぶ」

講師:室崎益輝氏 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 科長 教授

講演2:「防災の人材育成を考える」

講師:青田良介氏 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 教授

(3) 見学会・及び講演会 2021年12月11日(土) オンライン開催

見学会:奈良工業高等専門学校 実習工場及び共通機器管理センター

講演:「GEAR5.0 への取り組みと共通機器管理センターの紹介」

講師:山田裕久氏 奈良工業高等専門学校 准教授 共通機器管理センター長

#### 5. 6 中国支部

##### 5. 6. 1 定時総会

2021年6月5日(土)

オンライン開催

出席者:13名(委任状24通)

5. 6. 2 商議員会  
2021年6月5日(土) オンライン開催 出席者:11名
5. 6. 3 幹事会  
第1回 2021年6月5日(土) オンライン開催 出席者:11名  
第2回 2021年11月27日(土) オンライン開催 出席者:9名
5. 6. 4 事業報告  
(1)特別講演会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止  
(2)第37回研究発表講演会 オンライン開催 出席者28名 発表件数9件  
(3)第45回講習会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止  
(4)第82回見学会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
5. 7 四国支部
5. 7. 1 支部総会  
2022年3月10日(木) オンライン開催
5. 7. 2 商議員会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
5. 7. 3 幹事会  
2021年9月21日(木) メール審議  
2022年2月1日(火) メール審議
5. 7. 4 事業報告  
(1)特別講演会 2022年3月10日(木)13:00~14:00 オンライン開催  
講演:「世界に羽ばたけ!若い設計技術者よ.回転機械技術者からのエール」  
講師:三菱重工コンプレッサー株式会社 技術シニアアドバイザー 秦 聡氏  
(2)研究発表講演会 2022年3月10日(木)11:00~17:00 オンライン開催  
(3)技術交流会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止  
(4)見学会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
5. 8 九州支部
5. 8. 1 第54回通常支部総会  
2021年6月5日(土) オンラインで開催 出席者:16名(委任状39名)
5. 8. 2 商議員会  
2021年6月10日(木) メール会議で開催
5. 8. 3 幹事会  
2021年6月5日(土), 2021年6月16日(水), 2021年12月4日(土) メール会議で開催
5. 8. 4 特別講演会  
2021年6月5日(土) 14:00~15:00 オンライン開催 参加人員21名  
講演:高専ロボコンへの取組み -熊本高専八代キャンパスでのロボット設計製作-  
講師:山下 徹氏 熊本高等専門学校 機械知能システム工学科 准教授
5. 8. 5 研究発表講演会  
2021年6月5日(土) 15:15~16:40 オンライン開催 講演4件 参加人員17名
5. 8. 6 技術セミナー  
2021年12月4日(土) 13:00~17:00 久留米工業高等専門学校 参加人員10名  
講演:SOLIDWORKS CAEを活用した解析技術の考え方



講師:高橋和樹氏 3Doors 株式会社 代表取締役 東京大学非常勤講師

## 6. 出版事業

### 6.1 会誌「設計工学」12号の発行

特集記事のタイトルは以下の通り.

- 第56巻4号 サークュラーエコノミーとエコデザイン
- 第56巻5号 公差解析 (JIS 用語制定から最新の解析ツールまで)
- 第56巻6号 微細構造による表面の高機能化
- 第56巻7号 ソフトマターの技術動向 I
- 第56巻8号 秋季大会研究発表講演会優秀論文特集号
- 第56巻9号 ソフトマターの技術動向 II
- 第56巻10号 “ものづくり”教育・研究事例
- 第56巻11号 設計とインフォマティクス
- 第56巻12号 制振・防振設計
- 第57巻1号 設計科目におけるオンライン教育の実践例と構想
- 第57巻2号 感性設計の新展開 III
- 第57巻3号 ねじに関する最新の研究事例

### 6.2 2021年度論文賞・奨励賞・MIR賞

#### 6.2.1 論文賞1件

著者:樋口峰夫氏(徳島文理大学理工学部), 横手大輔氏(横手ゴム商会), 河田淳治氏(徳島文理大学理工学部), 松本 功氏(徳島文理大学理工学部), 森本滋郎氏(徳島文理大学理工学部)  
藤澤正一郎氏(徳島文理大学理工学部)

第56巻6号「線形和機構を用いた昇降台車の開発(機能検証機的设计と試作)」

#### 6.2.2 奨励賞1件

著者:喜多雅英氏(近畿大学大学院システム工学研究科)

第56巻6号「伝搬定数を用いたオーディオ用インシュレータの設計と振動伝達特性の解析」

#### 6.2.3 MIR賞3件

(1) 鈴木健司氏(工学院大学)

第56巻1号「昆虫の表面機能に学ぶ小型移動ロボット」

(2) 鈴木伸哉氏(長野工業高等専門学校)

第56巻5号「公差解析の文献調査と体系化の試み」

(3) 伊藤恵利氏(株式会社メニコン)

第56巻7号「コンタクトレンズにおけるソフトマター技術動向(直径 10 mmのレンズの科学)」

## 7. 表彰事業

### 7.1 2021年度武藤栄次賞優秀学生賞 145名に贈賞

学部卒業生:75名, 大学院修士課程修了生:59名, 高等専門学校卒業生:11名

## 2021年度収支計算書

2021年4月1日～2022年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

科 目	予 定	実 績	前 年	予 定 比	前 年 比	備 考
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
特定資産運用益	4,280,000	3,929,670	4,275,994	91.8%	91.9%	
会費・入金収入	9,472,000	9,445,250	9,571,300	99.7%	98.7%	
研究調査事業	0	0	240,000	-	0.0%	
集会事業	2,991,000	3,295,735	1,305,000	110.2%	252.5%	
出版事業	5,350,000	3,837,000	3,422,000	71.7%	112.1%	
周年事業	0	0	1,235,000	-	0.0%	
雑収入	270,230	306,207	266,625	113.3%	114.8%	
経常収益計	22,363,230	20,813,862	20,315,919	93.1%	102.5%	
(2) 経常費用						
事業費						
研究調査事業	800,000	91,264	0	11.4%	-	
集会事業	2,925,320	1,941,767	1,036,207	66.4%	187.4%	
出版事業	7,423,000	8,409,404	9,034,598	113.3%	93.1%	
表彰事業	450,000	464,200	504,640	103.2%	92.0%	
周年事業	0	111,665	593,568	-	-	
事業費計	11,598,320	11,018,300	11,169,013	95.0%	98.7%	
管理費						
給与等	2,344,000	2,234,840	2,248,340	95.3%	99.4%	
会議費	480,000	212,950	241,680	44.4%	88.1%	
旅費交通費	920,000	525,710	487,950	57.1%	107.7%	
通信運搬費	785,000	815,234	1,035,597	103.9%	78.7%	
消耗品費	519,500	159,266	298,187	30.7%	53.4%	
印刷製本費	190,000	139,425	187,467	73.4%	74.4%	
賃借料	2,618,700	2,640,226	2,634,756	100.8%	100.2%	
雑費	864,900	1,750,983	831,953	202.4%	210.5%	
光熱費	132,000	106,812	113,429	80.9%	94.2%	
修繕費	50,000	49,720	49,720	99.4%	100.0%	
管理費計	8,904,100	8,635,166	8,129,079	97.0%	106.2%	
経常費用計	20,502,420	19,653,466	19,298,092	95.9%	101.8%	
当期経常増減額	1,860,810	1,160,396	1,017,827	62.4%	114.0%	
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益	0	0	0	-	-	
(2) 経常外費用						
経常外費用	0	0	0	-	-	
当期経常外増減額	0	0	0	-	-	
当期一般正味財産増減額	1,860,810	1,160,396	1,017,827	62.4%	114.0%	
一般正味財産期首残高	12,880,390	12,531,613	11,513,786	97.3%	108.8%	
一般正味財産期末残高	14,741,200	13,692,009	12,531,613	92.9%	109.3%	
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	33,972,031	14,904,702	-	-	
指定正味財産期首残高	292,880,390	294,910,962	280,006,260	100.7%	105.3%	
指定正味財産期末残高	292,880,390	328,882,993	294,910,962	112.3%	111.5%	
III 正味財産期末残高	307,621,590	342,575,002	307,442,575	111.4%	111.4%	

2021年度収支計算書内訳表

2021年4月1日～2022年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

I 一般正味財産増減の部

1. 収入の部

単位:円

科 目	公益事業						共通	小計	法人会計	合計
	公益1			公益2	公益3					
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年					
1. 特定資産運用益	0	0	0	1,000,000	600,000	0	1,600,000	2,329,670	3,929,670	
2. 会費・入会金収入	0	0	2,005,800	0	0	3,719,725	5,725,525	3,719,725	9,445,250	
3. 研究調査事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4. 集会事業	0	2,667,000	628,735	0	0	0	3,295,735	0	3,295,735	
5. 出版事業	0	0	0	3,837,000	0	0	3,837,000	0	3,837,000	
6. 周年事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7. 寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8. 雑収入	0	0	72	0	0	0	72	306,135	306,207	
当期収入小計	0	2,667,000	2,634,607	4,837,000	600,000	3,719,725	14,458,332	6,355,530	20,813,862	
当期収入合計		5,301,607		4,837,000	600,000	3,719,725	14,458,332	6,355,530	20,813,862	

2. 支出の部

科 目	公益事業						共通	小計	法人会計	合計
	公益1			公益2	公益3					
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年					
1. 事業費										
1.1 研究調査事業	0	0	91,264	0	0	0	91,264	0	91,264	
1.2 集会事業	0	1,251,733	690,034	0	0	0	1,941,767	0	1,941,767	
1.3 出版事業	0	0	0	8,409,404	0	0	8,409,404	0	8,409,404	
1.4 表彰	0	0	0	0	464,200	0	464,200	0	464,200	
1.5 周年事業	0	0	0	0	111,665	0	111,665	0	111,665	
事業費小計	0	1,251,733	781,298	8,409,404	575,865	0	11,018,300	0	11,018,300	
事業費合計		2,033,031		8,409,404	575,865	0	11,018,300	0	11,018,300	
2. 管理費										
2.1 給与等	0	0	104,000	0	0	1,065,420	1,169,420	1,065,420	2,234,840	
2.2 会議費	45,000	34,500	1,290	39,000	0	0	119,790	93,160	212,950	
2.3 旅費交通費	0	0	24,500	53,420	0	0	77,920	447,790	525,710	
2.4 通信運搬費	0	16,430	54,329	0	216,400	0	287,159	528,075	815,234	
2.5 消耗品費	0	1,370	6,423	0	35,851	0	43,644	115,622	159,266	
2.6 印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	139,425	139,425	
2.7 賃借料	0	0	35,170	0	0	1,302,528	1,337,698	1,302,528	2,640,226	
2.8 雑費	0	54,126	1,144,191	26,000	17,000	0	1,241,317	509,666	1,750,983	
2.9 光熱費	0	0	0	0	0	0	0	106,812	106,812	
2.10 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	49,720	49,720	
管理費小計	45,000	106,426	1,369,903	118,420	269,251	2,367,948	4,276,948	4,358,218	8,635,166	
管理費合計		1,521,329		118,420	269,251	2,367,948	3,276,948	4,358,218	8,635,166	
3. 予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期支出小計	45,000	1,358,159	2,151,201	8,527,824	845,116	2,367,948	15,295,248	4,358,218	19,653,466	
当期支出合計		3,554,360		8,527,824	845,116	2,367,948	15,295,248	4,358,218	19,653,466	
3. 収支差額										
当期収支差額小計	-45,000	1,308,841	483,406	-3,690,824	-245,116	1,351,777	-836,916	1,997,312	1,160,396	
当期収支差額合計		1,747,247		-3,690,824	-245,116	1,351,777	-836,916	1,997,312	1,160,396	

# 2021年度正味財産増減計算書

2021年4月1日～2022年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	3,929,670	4,275,994	-346,324	
会費・入会金収入	9,445,250	9,571,300	-126,050	
研究調査事業	0	240,000	-240,000	
集会事業	3,295,735	1,305,000	1,990,735	
出版事業	3,837,000	3,422,000	415,000	
周年事業	0	1,235,000	-1,235,000	
雑収入	306,207	266,625	39,582	
経常収益計	20,813,862	20,315,919	497,943	
(2) 経常費用				
事業費				
研究調査事業	91,264	0	91,264	
集会事業	1,941,767	1,036,207	905,560	
出版事業	8,409,404	9,034,598	-625,194	
表彰事業	464,200	504,640	-40,440	
周年事業	111,665	593,568	-481,903	
事業費計	11,018,300	11,169,013	-150,713	
管理費				
給与等	2,234,840	2,248,340	-13,500	
会議費	212,950	241,680	-28,730	
旅費交通費	525,710	487,950	37,760	
通信運搬費	815,234	1,035,597	-220,363	
消耗品費	159,266	298,187	-138,921	
印刷製本費	139,425	187,467	-48,042	
賃借料	2,640,226	2,634,756	5,470	
雑費	1,750,983	831,953	919,030	
光熱費	106,812	113,429	-6,617	
修繕費	49,720	49,720	0	
管理費計	8,635,166	8,129,079	506,087	
経常費用計	19,653,466	19,298,092	355,374	
当期経常増減額	1,160,396	1,017,827	142,569	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,160,396	1,017,827	142,569	
一般正味財産期首残高	12,531,613	11,513,786	1,017,827	
一般正味財産期末残高	13,692,009	12,531,613	1,160,396	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	33,972,031	14,904,702	19,067,329	注1
指定正味財産期首残高	294,910,962	280,006,260	14,904,702	
指定正味財産期末残高	328,882,993	294,910,962	33,972,031	
III 正味財産期末残高	342,575,002	307,442,575	35,132,427	
注1				
指定正味財産	当年度	前年度	増減	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	
支部記念事業積立金	2,800,033	1,700,016	1,100,017	利息:33円

## 2021年度貸借対照表

2022年3月31日現在

公益社団法人 日本設計工学会

I 資産の部		単位:円		
科 目	当年度	前年度	増 減	
1. 流動資産				
現金預金	14,877,349	13,824,028	1,053,321	
流動資産合計	14,877,349	13,824,028	1,053,321	
2. 固定資産				
2.1特定資産	328,882,993	294,910,962	33,972,031	
周年記念事業	23,800,033	22,700,016	1,100,017	
武藤栄次賞表彰事業	305,082,960	272,210,946	32,872,014	
2.2退職積立金	3,000,000	3,000,000	0	
退職積立金	3,000,000	3,000,000	0	
2.3その他固定資産	454,440	454,440	0	
敷 金	378,000	378,000	0	
電話加入権	76,440	76,440	0	
固定資産合計	332,337,433	298,365,402	33,972,031	
資産の部合計	347,214,782	312,189,430	35,025,352	
II 負債の部				
科 目	当年度	前年度	増 減	
流動負債				
前受金(2022年度年会費正会員220名他)	3,734,600	3,854,600	-120,000	
未払金	905,180	1,051,178	-145,998	
流動負債合計	4,639,780	4,905,778	-265,998	
負債の部合計	4,639,780	4,905,778	-265,998	
III 正味財産の部				
科 目	当年度	前年度	増 減	
1. 指定正味財産				
周年記念事業	23,800,033	22,700,016	1,100,017	
武藤栄次賞表彰事業	305,082,960	272,210,946	32,872,014	
指定正味財産合計	328,882,993	294,910,962	33,972,031	
2. 一般正味財産				
一般正味財産合計	13,692,009	12,372,690	1,319,319	
正味財産の部合計	342,575,002	307,283,652	35,291,350	
負債及び正味財産合計	347,214,782	312,189,430	35,025,352	

# 2021年度財産目録

2022年3月31日現在

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	備考
<b>流動資産</b>				
現金	手元保管	運転資金	213,392	
預金			6,437,700	
	普通預金 みずほ銀行世田谷支店	運転資金	3,267,372	
	普通預金 みずほ銀行高田馬場支店	運転資金	1,182,611	
	普通預金 三菱UFJ銀行高田馬場支店	運転資金	1,016,123	
	普通預金 横浜銀行新宿支店	運転資金	971,594	
	支部預金並びに手許現金 全国8支部	運転資金	7,984,873	注1
	郵便振替口座 ゆうちょ銀行	運転資金	241,384	
流動資産合計			14,877,349	
<b>固定資産</b>				
特定資産			328,882,993	
	周年記念事業		23,800,033	
	定期預金 三菱UFJ銀行高田馬場支店	周年記念事業等	10,000,000	
	定期預金 みずほ銀行世田谷支店	周年記念事業等	11,000,000	
	普通預金 みずほ銀行高田馬場支店	支部積立金	2,800,033	
	武藤栄次賞表彰事業		305,082,960	
	定期預金 横浜銀行新宿支店	表彰事業資金	24,000,000	
	定期預金 みずほ銀行高田馬場支店	表彰事業資金	11,000,000	
	有価証券 第138回利付国債	表彰事業資金	125,800,000	注2
	野村証券(株)本店 法人営業部			
	有価証券 MUTOHホールディングス株式	表彰事業資金	144,282,960	注3
	SMBC日興証券(株)公益法人営業部			
退職積立金			3,000,000	
	定期預金 みずほ銀行高田馬場支店	退職金対応	3,000,000	
その他固定資産			454,440	
	敷金 (公社)日本セラミックス協会との賃貸契約		378,000	
	電話加入権 NTT		76,440	
固定資産合計			332,337,433	
資産合計			347,214,782	
<b>流動負債</b>				
	前受金	2022年度年会費 正会員220名分他	3,734,600	
	未払金	会誌「設計工学」第57巻3号印刷費等	905,180	
流動負債合計			4,639,780	
負債合計			4,639,780	
正味財産			342,575,002	

注:

1. 支部預金:北海道,東北,東海,北陸,関西,中国,四国,九州8支部の運営費
2. 評価金額:141,893,468円 償還日2032年6月20日 利率:1.5%
3. 株式数量:68,058株 単位当たり時価:2,120円

なお,2021年度年会費未納者32名分268,800円は未収金として計上していない。

# 監査報告書

公益社団法人 日本設計工学会  
会長 富岡 淳 殿

2022年 4月 26日

公益社団法人 日本設計工学会

監事 荒木 勉  
署名・捺印

荒木 勉 

監事 笹島和幸  
署名・捺印

笹島和幸 

私たちは、2021年4月1日から2022年3月31日までの2021会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類等の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

# 公益社団法人 日本設計工学会定款 (改訂案 2022.5.21)

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益社団法人 日本設計工学会(以下「本会」という)と称する。

2 本会の英文名は、Japan Society for Design Engineering と称し、略称は JSDE とする。

(事務局)

第2条 本会は、主たる事務所を東京都新宿区に置く。

(支部)

第3条 本会は、理事会の議決を経て、必要の地に支部を置くことができる。

## 第2章 目的及び事業

(目的)

第4条 本会は、設計工学に関する研究調査の促進・向上、知識の交換及びその教育の振興・体系化並びに会員相互間及び関連学協会との連絡・提携を図り、もってわが国の学術・技術の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第5条 本会は前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- (1) 設計工学及びその教育に関する研究調査
- (2) 研究発表会、研究会、講演会、講習会、見学会等の開催
- (3) 学会誌、学術図書及び資料の刊行
- (4) 学術に関する表彰、奨励及び助成
- (5) 内外関連学協会との連絡及び協力
- (6) その他前条の目的を達成するために必要な事業

2 本会は本邦ならびに海外で事業を行う。

## 第3章 会員

(会員の種類)

第6条 本会の会員は、次のとおりとする。

- (1) 正会員 本会の目的に賛同して入会した個人
- (2) 賛助会員 本会の目的に賛同し、その事業を積極的に援助する団体を代表する個人
- (3) 名誉会員 本会对し、特に功労のあった者のうちから、総会の議決をもって推薦された個人
- (4) 学生員 本会の目的に賛同して入会した教育機関に在籍中の学生または生徒

2 前項の正会員及び賛助会員をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定する社員とする。

(入会)

第7条 会員として入会しようとする個人又は団体は、総会で定めた入会金及び会費を添えて入会申込書を提出し、理事会の承認を得なければならない。

2 名誉会員に推薦された者は、入会の手続きを要せず、本人の承諾をもって名誉会員となるものとする。

3 学生員が所属教育機関から卒業、修了あるいは中途退学した後、正会員となることを希望する場合は、入会の手続きを要せず、本人の承諾をもって正会員となるものとする。

(入会金及び会費)

第8条 本会の入会金及び会費は、別に定める。

2 名誉会員は、入会金及び会費を納めることを要しない。

3 会員は、会費を所定の期日までに納入しなければならない。

4 既納の入会金及び会費は、いかなる理由があっても返還しない。

(会員の権利)

第9条 会員は、本会が刊行する学会誌の配布を受けるほか、本会の行う全ての事業に参加する資格を有する。

2 正会員及び賛助会員は、この定款及び別に定めるところにより、役員の実選権及び被選権を有する。

(任意退会)

第10条 会員は、理事会において定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

(除名)

第11条 会員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決により、これを除名することができる。ただし、総会は、議決の前に弁明する機会を与えなければならない。

- (1) 会費を1年以上滞納したとき
- (2) 会員としての義務に違反したとき
- (3) 本会の定款に違反したとき
- (4) 本会の名誉を傷つけ、又は目的に違反する行為があったとき

2 会長は、会員を除名したときは、除名した会員に対し、総会の開催1週間前までに理由を付してその旨を通知しなければならない。

(会員の資格喪失)

第12条 会員は、10条、11条のほか次の事由によって、その資格を喪失する。

- (1) 退会
- (2) 後見開始若しくは保佐開始の審判を受けたとき又は破産手続きの開始の決定がなされたとき
- (3) 死亡若しくは失踪宣告又は賛助会員である団体の解散
- (4) 除名

## 第4章 役員及び職員

(役員)

第13条 本会には、次の役員を置く。

- (1) 理事 15名以上20名以内
- (2) 監事 2名

2 理事のうち1名を会長とし、3名を副会長とする。

3 前項の副会長をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定する代表理事とし、副会長のうち会長が指名する1名をもって同法律第91条1項に規定する業務執行理事とする。

(役員の実選)

第14条 役員は、総会で正会員の中から選任し、会長及び副会長は、理事会の実選による。

2 監事は、他の役員を兼ねることができない。

(理事の職務)

第15条 理事は理事会を構成し、法令及びこの定款の定めるところにより、総会の権限に属する事項以外の事項を議決し、職務を執行する。

2 会長は、本会の業務を総理し、本会を代表する。



3 代表理事及び業務執行理事は、本会の業務を代表して執行し、3箇月に1回以上、自己の職務の執行の状況を理事會会長に報告しなければならない。

4 業務執行理事は、会長に事故あるとき又は欠けたときは、次の会長が選任されるまでの間その職務を代行する。

5 会長職務を代行する業務執行理事は、可及的速やかに臨時理事會を開催し、新たな会長を選任する。

6 業務執行理事でない副会長は、理事會において別に定めるところにより会長を補佐する。

#### (監事の職務及び権限)

第16条 監事は、理事の職務執行及び理事會の決定を監査し、法令で定めるところにより、監査報告書を作成しなければならない。

2 監事は、いつでも、理事あるいは使用人に対して事業の報告を求め、本会の業務及び財産の状況を調査することができる。

3 監事は、総会及び理事會に出席し、必要があるときには意見を述べなければならない。

4 監事は、理事が不正の行為をし、若しくは当該行為をすゝめるおそれがあると認めるとき、又は法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、遅滞なく、その旨を理事會に報告しなければならない。

5 監事は、前号の報告を行うために、会長に対し理事會の招集を請求することができるが、会長は可及的速やかに理事會を招集しなければならない。

6 監事は、理事が総会に提出しようとする議案、書類を事前に精査し、重大な不正の認められるときは、これを総会に報告しなければならない。

7 監事は、監事に認められる法令上の権限を行使することができる。

#### (役員任期)

第17条 本会の役員任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結のときまでとする。再任を妨げない。

2 補欠又として選任された役員任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

3 役員は、その任期満了後、定款上の定数を下回る場合には、後任者が就任するまでは、なお、その職務を行う。

#### (役員解任)

第18条 役員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決により解任することができる。

(1) 心身の故障のため職務の執行に耐えないと認められるとき。

(2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があると認められるとき。

#### (役員報酬)

第19条 本会の役員は、無報酬とする。ただし、会務のために要した費用は、支弁する。

#### (理事の競業及び利益相反取引の制限)

第20条 理事が次の各号の一に該当する取引を行うときは、その取引について重要な事実を開示し、理事會の承認を得なければならない。

(1) 自己又は第三者のためにする本会の事業の部類に属する取引

(2) 自己又は第三者のためにする本会との事業

(3) 本会がその理事の債務を保証すること

(4) 本会とその理事との利益が相反する、他のものとの取引

2 理事會の承認を得て前項の取引をした理事は、その取引の重要な事実を遅滞なく理事會に報告しなければならない。

#### (損害賠償責任の免除)

第21条 本会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第114条の規定により、任務を怠ったことによる理事又は監事の損害賠償責任を、法令の限度において理事會の議決によって免除することができる。

2 本会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第115条第1項の規定により、外部理事又は外部監事との間に、任務を怠ったことによる損害賠償責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく責任の限度は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第113条第1項で定める最低責任限度額とする。

#### (職員)

第22条 本会の事務を処理するため事務局を設け、事務局長1名を含む所要の職員を置く。

2 事務局長その他の職員は、理事會が任免する。

3 職員は、有給とする。

4 事務局の組織、内部管理に必要な規則その他については、理事會が定める。

## 第5章 総会

#### (総会の構成)

第23条 総会は、本定款第6条第1号の正会員及び賛助会員をもって組織する。

2 前項の総会をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第35条に規定する社員総会とする。

#### (総会の招集)

第24条 通常総会は、毎会計年度終了後3箇月以内に、理事會の議決に基づき、会長が招集する。

2 臨時総会は、理事會が必要と認めるとき、会長が招集する。また、正会員及び賛助会員現在数5分の1以上から会議の目的である事項を示した書面によって請求のあったときは、会長は、その請求があった日から20日以内に臨時総会を招集しなければならない。

3 総会を招集する場合には、理事會は次の事項を議決しなければならない。

(1) 総会の日時及び場所

(2) 総会の目的である事項(当該事項が役員等の選任、事業の全部の譲渡、定款の変更、合併のいずれかであるときは、その議案の概要を含む)

(3) 総会に出席しない会員が書面で議決権を行使することができるときは、その旨、総会参考書類に記載すべき事項及び議決権行使の期限

(4) 代理人による議決権の代理行使について、委任状その他の代理権を証明する方法及び代理人の数その他代理人による議決権の行使に関する事項

4 総会の招集は、少なくとも14日以前に、前号に掲げる内容を記載した書面により、その通知をする。

#### (総会の議長)

第25条 通常総会の議長は、会長とし、臨時総会の議長は、會議のつど出席正会員の互選で定める。

#### (総会の議事録と議事録署名)

第26条 総会の議事については、議事録を作成し、議長ならびに総会に出席している正会員から選出された議事録署名人がこれに署名し、又は記名押印の上、これを保存する。

#### (総会の議決事項)

第27条 総会は、次の事項及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定する事項に限り議決する。

(1) 会員の除名

(2) 理事及び監事(以下「役員」という)の選任及び解任並

びに理事の任期の短縮

(3) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 113 条に規定する役員の一部免除

(4) 定款の変更

(5) 事業の全部又は一部の譲渡

(6) 解散及び継続

(7) 合併契約の承認

(8) 第 45 条に規定する残余財産の帰属の決定

(9) 役員が総会に提出し、又は提供した資料を調査する者の選任

(10) 会員による招集の請求により招集された総会における、本会の業務及び財産の状況を調査する者の選任

(11) 入会金及び会費

(12) 事業報告並びに計算書類及び財産目録の承認

2 総会は、前項第 9 号又は 10 号に掲げる事項を議決する場合を除き、あらかじめ総会の目的として通知された事項以外の事項について議決することはできない。

(総会の定足数等)

第 28 条 総会は、正会員及び賛助会員の過半数の者が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。ただし、当該議事につき、あらかじめ書面をもって意思を表示した者又は評決の委任者は、出席とみなす。

2 総会の議事は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除くほか、正会員及び賛助会員の過半数をもって決する。

## 第 6 章 理事会

(理事会の設置)

第 29 条 本会に、理事会を設置する。

2 理事会は、すべての理事で組織する。

(理事会の権限)

第 30 条 理事会は、次の事項を議決する。

(1) 総会の招集に関する事項

(2) 会長、副会長の選任及び解任

(3) 重要な財産の処分及び譲り受け

(4) 多額の借財

(5) 業務執行理事の選定及び解職

(6) 重要な使用人の選任及び解任

(7) 従たる事務所その他の重要な組織の設置、変更、廃止

(8) 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の整備

(9) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 114 条

第 1 項に規定する損害賠償責任の一部免除

(10) その他本会の業務の執行に関する事項

(理事会の招集等)

第 31 条 理事会は、年 4 回以上会長が招集する。

2 理事会の議長は、会長とする。

3 臨時理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

(1) 会長が必要と認めたとき

(2) 理事から会議の目的である事項を示した書面によって請求があったとき

(3) 前号の場合、請求のあった日から 5 日以内に臨時理事会の招集の通知が発せられない場合に、その請求をした理事が招集したとき

(4) 第 16 条第 5 項の規定により、監事から会長に招集の請求があったとき、又は監事が招集したとき

4 理事会を招集するときは、会長は、理事会の日の 1 週間前までに、各理事及び各監事に対し、理事会の目的である事項並びに日時及び場所、その他必要な事項を記載した文書により通知を発しなければならない。

(理事会の定足数等)

第 32 条 理事会は、理事現在数の過半数の者が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。

2 理事会の議事は、この定款に別段の定めがある場合を除くほか、議決に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数をもって決する。

(会員への通知)

第 33 条 理事会の議事の要領及び議決した事項は、会員に通知する。

(議決の省略)

第 34 条 会長が理事会の議決の目的である事項について提案した場合において、理事の全員が提案された議案につき、書面により同意の意思表示をしたときは、その議案を可決する理事会の議決があったものとする。ただし、監事がその提案に異議を述べたときはこの限りでない。

(議事録)

第 35 条 理事会の議事については、議事録を作成し、会長ならびに出席の監事はこれに署名し、又は記名押印の上、これを保存する。

## 第 7 章 資産及び会計

(公益目的取得財産残額の処分)

第 36 条 公益認定の取り消し処分を受けた場合において、公益法人認定法第 30 条第 2 項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、その取り消しの日から 1 箇月以内に類似の事業を目的とする他の公益社団法人又は公益財団法人に贈与しなければならない。

2 本会が合併により消滅する場合(その権利義務を承継する法人が公益社団法人又は公益財団法人であるときを除く。)において、公益法人認定法第 30 条第 2 項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、その取り消しの日から 1 箇月以内に類似の事業を目的とする他の公益社団法人又は公益財団法人に贈与しなければならない。

(剰余金の処分制限)

第 37 条 本会は、会員その他の者に対し、剰余金の分配をすることはできない。

2 会員に剰余金を分配する総会の議決は無効とする。

(事業計画及び収支予算)

第 38 条 本会の事業計画及びこれに伴う収支予算は、会長が編成し、理事会の議決を経て、毎会計年度開始前に行政庁に届け出なければならない。事業計画及び収支予算を変更しようとする場合も同様とする。

(収支決算)

第 39 条 本会の収支決算は、会長が作成し、財産目録、貸借対照表、事業報告書及び財産増減事由書並びに会員の異動状況書とともに、監事の意見を付け、総会、理事会の承認を受けて、毎会計年度終了後 3 箇月以内に行政庁に報告しなければならない。

2 本会の収支決算に剰余金があるときは、総会、理事会の議決を経て、翌年度に繰り越すものとする。

(長期借入金)

第 40 条 本会が資金の借入れをしようとするときは、その会計年度の収支をもって償還する短期借入金を除き、総会、理事会の議決を経、かつ、行政庁の承認を受けなければならない。

(新たな義務負担等)

第 41 条 ただし書き及び前条の規定に該当する場合並びに収支予算で定めるものを除くほか、本会が新たな義務の負担又は権利の放棄のうち重要なものを行おうとするときは、総会、理事会の議決を経なければならない。

(会計年度)

第 42 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終る。

## 第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 43 条 この定款は、総会の議決を経て、変更することができる。

(解 散)

第 44 条 本会の解散は、総会の議決その他法令で定められた事由により解散する。

(残余財産の処分)

第 45 条 本会の解散に伴う残余財産は、総会の議決を経て、国、地方公共団体又は他の租税特別措置法第 40 条第 1 項に規定する公益法人等に贈与するものとする。

## 第 9 章 情報開示

(書類及び帳簿の備付及び閲覧)

第 46 条 本会の主たる事務所に、次の書類及び帳簿を備えなければならない。ただし、他の法令により、これらに代る書類及び帳簿を備えたときは、この限りではない。

- (1) 定款
- (2) 会員の名簿
- (3) 総会で議決権代理行使をした場合の委任状
- (4) 総会で書面による議決権の行使をした場合の議決権行使書
- (5) 総会で議決の省略をした場合の同意書
- (6) 理事会で議決の省略をした場合の同意書
- (7) 役員及びその他の職員の名簿及び履歴書
- (8) 財産目録
- (9) 資産台帳及び負債台帳
- (10) 収入、支出に関する帳簿及び証拠書類
- (11) 総会、理事会の議事に関する事項
- (12) 処務日記
- (13) 官公署往復書簡
- (14) その他必要な書類及び帳簿

2 前項第 10 号の帳簿及び書類は 10 年以上、同項第 11 号の書類は永年、同項第 12 号から第 14 号までの書類及び帳簿は 1 年以上保存しなければならない。

3 前項第 1 号、第 11 号に掲げる書類は支部にも備え置くものとする。

4 帳簿及び書類等の備え置き期間並びに閲覧については、理事会の承認を受けた情報公開規定に定めるものとする。

(公告)

第 47 条 本会の公告方法として、電子公告を行う。

2 特別の事由により前項の電子公告ができない場合は、官報に掲載して行う。

(委任)

第 48 条 この定款に定めるもののほか、この定款の施行について必要な事項は総会、理事会の議決を経て、会長が定める。

附則

1. この定款の変更は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 106 条第 1 項に規定する登記をすることを停止条件として成立するものとし、当該登記をした日から施行する。

2. 旧社団法人日本設計工学会定款（昭和 53 年 4 月 1 日制定、昭和 54 年 1 月 19 日文部大臣認可）に基づいて設置されていた理事会はこれを廃止する。

3. 認定を受けた後の最初の会長、副会長並びに監事は以下のとおり。

会長 勝田正文

副会長 金田 徹、下田博一、平野重雄

監事 笹島和幸、下坂陽男

附則

1. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第 41 条の規定にかかわらず、解散の登記の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。（平成 23 年 5 月 27 日）

附則

1. この定款は令和 3 年度総会（令和 3 年 5 月 21 日）にて変更承認し、即日施行する。

附則

1. この定款は令和 4 年度総会（令和 4 年 5 月 21 日）にて変更承認し、即日施行する。

## 2022年度事業計画書

公益社団法人 日本設計工学会

1. 「通常総会」, 「理事会」, 「支部総会」, 「各部会」の開催と運営
2. 会誌「設計工学」第57巻4号から第58巻3号の発行
3. 2022年度通常総会  
Web 会議システム(Zoom)による開催 5月21日(土)16:00~17:00
4. 2022年度春季大会研究発表講演会(設計フォーラムも同時開催)  
Web 会議システム(Zoom)による開催 5月21日(土), 22日(日)
5. 設計オープンセミナー  
年間2回の開催
6. 2022年度秋季大会研究発表講演会  
名城大学 天白キャンパス 10月14日(金), 15日(土)
7. 講習会・見学会  
設計コンテスト 6~12月(予定)  
形状設計ノウハウ講習会 全2回 6月(予定)  
デザイン科学講習会 全3回 7~8月(予定)  
タイムアクシスデザイン講習会 全2回 8~9月(予定)  
Design for AM 講習会 8~9月(予定)  
見学会(東京設計管理研究会と連携) 6月(予定)
8. 研究調査分科会  
A種分科会 継続「デザイン科学に関する研究調査分科会」  
設置期間:2021年10月~2022年9月  
A種分科会「製図規則検討に関する研究調査分科会」  
設置期間:2020年10月~2022年9月  
B種分科会「ISO18391に関するJIS素案作成に関する研究調査分科会」  
設置期間:2021年10月~2022年9月
9. 2022年度支部総会  
北海道支部 2023年3月中旬 東北支部 2022年4月下旬~5月上旬  
東海支部 2022年6月3日(金) 北陸支部 2022年6月25日(土)  
関西支部 2022年4月上旬 中国支部 2022年6月4日(土)  
四国支部 2023年3月中旬 九州支部 2022年6月4日(土)

# 2022年度収支予算書

2022年4月1日～2023年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	4,268,000	4,280,000	-12,000	
会費・入金収入	9,192,800	9,472,000	-279,200	
研究調査事業	0	0	0	
集会事業	3,172,000	2,991,000	181,000	
出版事業	4,920,000	5,350,000	-430,000	
表彰・周年事業	0	0	0	
雑収入	1,170,030	270,230	899,800	
経常収益計	22,722,830	22,363,230	359,600	
(2) 経常費用				
事業費				
研究調査事業	770,000	800,000	-30,000	
集会事業	3,155,000	2,925,320	229,680	
出版事業	6,750,000	7,423,000	-673,000	
表彰事業	450,000	450,000	0	
周年事業	0	0	0	
事業費計	11,125,000	11,598,320	-473,320	
管理費				
給与等	4,564,000	2,344,000	2,220,000	事務局2名
会議費	461,000	480,000	-19,000	
旅費交通費	1,310,000	920,000	390,000	
通信運搬費	795,000	785,000	10,000	
消耗品費	420,400	519,500	-99,100	
印刷製本費	160,000	190,000	-30,000	
賃借料	2,618,700	2,618,700	0	
雑費	1,844,500	864,900	979,600	
光熱費	120,000	132,000	-12,000	
修繕費	50,000	50,000	0	
本部積立金	500,000	0	500,000	
管理費計	12,843,600	8,904,100	3,939,500	
予備費		0		
予備費	2,160,000	0	2,160,000	
予備費計	2,160,000	0	2,160,000	事務局退職金
経常費用計	26,128,600	20,502,420	5,626,180	
評価損益等調整前当期経常増減	0	0	0	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	-3,405,770	1,860,810	-5,266,580	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-3,405,770	1,860,810	-5,266,580	
一般正味財産期首残高	14,346,000	12,486,000	1,860,000	
一般正味財産期末残高	10,940,230	14,346,000	-3,405,770	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	294,710,000	279,906,000	14,804,000	
指定正味財産期末残高	294,710,000	294,810,000	-100,000	
III 正味財産期末残高	305,650,230	309,156,000	-3,505,770	

## 2022年度収支予算書内訳表

2022年4月1日～2023年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

I 一般正味財産増減の部

### 1. 収入の部

単位:円

科 目	公益事業						法人会計	合計	
	公益1			公益2	公益3	共通			小計
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年				
1. 特定資産運用益	0	0	0	0	600,000	700,000	1,300,000	2,968,000	4,268,000
2. 会費・入会金収入	0	0	1,524,000	2,000,000	0	1,610,500	5,134,500	3,610,500	8,745,000
3. 支部賛助会費収入	0	0	447,800	0	0	0	447,800	0	447,800
4. 研究調査事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 集会事業	0	2,572,000	600,000	0	0	0	3,172,000	0	3,172,000
6. 出版事業	0	0	0	4,920,000	0	0	4,920,000	0	4,920,000
7. 周年事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8. 雑収入	0	0	920,030	0	0	0	920,030	250,000	1,170,030
当期収入小計	0	2,572,000	3,491,830	6,920,000	600,000	2,310,500	15,894,330	6,828,500	22,722,830
当期収入合計		6,063,830		6,920,000	600,000	2,266,300	15,850,130	6,872,700	22,722,830

### 2. 支出の部

科 目	公益事業						法人会計	合計	
	公益1			公益2	公益3	共通			小計
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年				
<b>1. 事業費</b>									
1.1 研究調査事業	315,000	0	455,000	0	0	0	770,000	0	770,000
1.2 集会事業	0	1,109,000	2,046,000	0	0	0	3,155,000	0	3,155,000
1.3 出版事業	0	0	0	6,750,000	0	0	6,750,000	0	6,750,000
1.4 表彰事業	0	0	0	0	450,000	0	450,000	0	450,000
1.5 周年事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費小計	315,000	1,109,000	2,501,000	6,750,000	450,000	0	11,125,000	0	11,125,000
事業費合計		3,925,000		6,750,000	450,000	0	11,125,000	0	11,125,000
<b>2. 管理費</b>									
2.1 給与等	0	0	204,000	0	0	2,180,000	2,384,000	2,180,000	4,564,000
2.2 会議費	58,500	22,500	180,000	100,000	0	0	361,000	100,000	461,000
2.3 旅費交通費	0	0	410,000	0	0	360,000	770,000	540,000	1,310,000
2.4 通信運搬費	0	0	245,000	10,000	0	108,000	363,000	432,000	795,000
2.5 消耗品費	0	0	70,400	0	100,000	0	170,400	250,000	420,400
2.6 印刷製本費	0	0	30,000	0	0	0	30,000	130,000	160,000
2.7 賃借料	0	0	44,700	0	0	1,287,000	1,331,700	1,287,000	2,618,700
2.8 雑費	0	0	1,213,500	49,000	50,000	0	1,312,500	532,000	1,844,500
2.9 光熱費	0	0	0	0	0	0	0	120,000	120,000
2.10 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
2.11 本部積立金	0	0	500,000	0	0	0	500,000	0	500,000
管理費小計	58,500	22,500	2,897,600	159,000	150,000	3,935,000	7,222,600	5,621,000	12,843,600
管理費合計		2,978,600		159,000	150,000	3,935,000	7,222,600	5,621,000	12,843,600
<b>3. 予備費</b>									
予備費	0	0	0	0	0	0	0	2,160,000	2,160,000
当期支出小計	373,500	1,131,500	5,398,600	6,909,000	600,000	3,935,000	18,347,600	7,781,000	26,128,600
当期支出合計		6,903,600		6,909,000	600,000	3,925,000	18,347,600	7,781,000	26,128,600

### 3. 収支差額

当期収支差額小計	-373,500	1,440,500	-1,906,770	11,000	0	-1,624,500	-2,453,270	-952,500	-3,405,770
当期収支差額合計		-839,770		11,000	0	-1,668,700	-2,497,470	-908,300	-3,405,770

注記

□資金の範囲:現金預金及び定期預金

□会費・入会金収入+合計8,745,000円は支部交付金1,524,000円を引いた金額を公益事業と法人事業とで1/2とし、公益事業は出版事業と共通費に分けている。

□予備費2,160,000円は事務局員の退職金対応